

**バストケア業界
の真実！！**



この世の中は知っているか？知らないか？で 大きく変わる事があります

美容業界（エステ・美容外科・婦人科も含め）が発信する事は何かを「**販売する事**」が1番の目的です！

その裏のからくりを知らないでいると…

お金を失うだけではなく「**大事な健康も損ないます**」

専門家が言うから、医師がすすめるから大丈夫！と思っていませんか？

でも！実は

その販売している人達が絶対に自分や家族には使用しないと裏で言っていたとしたら…。

< 豊胸手術の真実 >

1・シリコンパック

リスクは「痛みと呼吸の妨げ」

リコンバッグは被膜と言って線維の膜が必ずできます。この膜は最初は薄い膜ですが、徐々に厚くなっていき、やがて石灰化と言って石のように固くなることがあります。

圧迫されることで胃腸のトラブルが出始める
呼吸が浅くなり自律神経が乱れる。
首の痛みや背中の中の張りが出る。

ブラックライトで光ってしまうなどのデメリットもあります！

2・脂肪注入

リスクは「しこり」

このしこりの正体は「死んだ脂肪」他から脂肪をとるときに、血管から切り離して採取してくるため脂肪細胞はダメージを受けています。基本は移植された後に再度血管に繋がることで栄養と酸素が供給され再生されますが、一部は血管に繋がる前に死んでしまいます。

乳がんとの関係を気にされる方も多いのですが、脂肪注入によるしこりが**がん化することはありません**。また、脂肪注入のしこりができていても、豊胸手術した旨を検査前に申告していれば、マンモグラフィー検査もエコー検査も問題なく受けられます。

しかし！早期発見を妨げる恐れ。検査の際にしこりの陰に隠れた小さな乳がんを見逃してしまう危険性がとても高いです。

3・ヒアルロン酸注入

リスクは「**血管閉塞**」

ヒアルロン酸を注入する箇所を誤って血管に注入してしまうと、血管を塞いで**血液が流れなくなってしまう**、**壊死するリスクがあるので要注意!**

ヒアルロン酸は体内吸収されるので1か月で元に戻ると言われていますが…

実は! ヒアルロン酸は体内吸収されない!!

吸収されるのではなく「**馴染む**」馴染んでも吸収されないので蓄積される、なので次に入れるとその上に上乗せされるので1回目より2回目のほうが持ちがよく感じる。

4・バストアップサプリ

この世の中に「バストアップサプリ」なる物は存在しません！！

コラーゲンやタンパク質を摂ってもそれが肌や筋肉に摂っても確実に
行かないのと同じで、女性ホルモンに似た成分をとってもそれが胸に
必ずしも行くとは限らない！という事と、それ以前にバストアップ
するために必要な体の**土台ができていないと意味がない！**
という事を理解していないと無駄なサプリ代をつかうだけです…。

そして、そのたりていない栄養素は一人ひとり違います！

危険な成分

・プエラリア ミリフィカ ・ワイルドヤム

※この2つは厚生労働省に健康被害が多数寄せられている

無意味な成分

・コラーゲン ・エラスチン ※この2つはバストにハリを出す医学的根拠なし

・グリコシド型大豆イソフラボン ・非鉄分

※この2つは組み合わせにより吸収しない

5・育乳サロン

効果が出ない育乳サロンの見分け方！

- ・いきなりバストからケアする
- ・痛みがある施術をする
- ・マッサージ後に胸やその周りが赤くなる
- ・スタッフが質問に答えられない
- ・サプリメントをセット販売する
- ・1種類しかないブラジャーを販売する
- ・3か月コースで50万以上（コース代だけではなくサプリや下着など）とる

効果が見込める育乳サロン！

- ・背中からケアを始める
- ・骨盤矯正を取り入れている
- ・女性ホルモンに関する知識が豊富
- ・カウンセリングに時間をかける
- ・バストのマッサージは痛みがなく寝れる
- ・オーダーメイドのブラジャー販売をする